

広報紙のありかたや情報発信 に関するアンケート集計結果

令和7年3月に行った市広報および情報発信に関するアンケートの結果を報告します。

端数処理の関係で、アンケートの合計数値が合わない場合があります。

概要

目的

- 市広報紙に関して、市民の皆さんの満足度や情報入手の手段を把握し、効率的で分かりやすい広報活動につなげるため

期間

- 令和7年3月3日(月)～3月24日(月)

方法

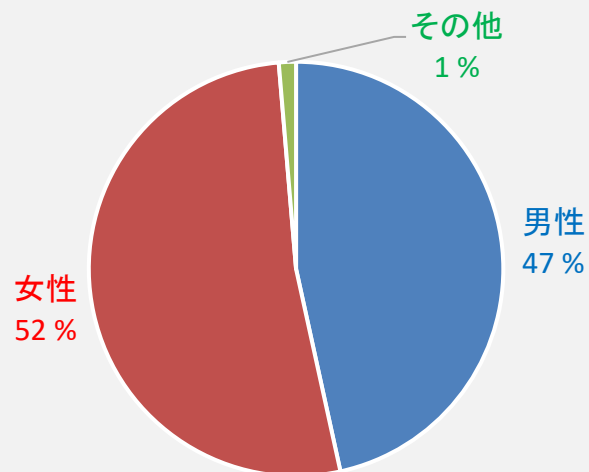
- WEBアンケート(市広報紙に二次元コード掲載、市公式ホームページ、市公式LINEでお知らせ)
- 用紙記入式アンケート(市役所1階、各総合支所に設置)

回答者数

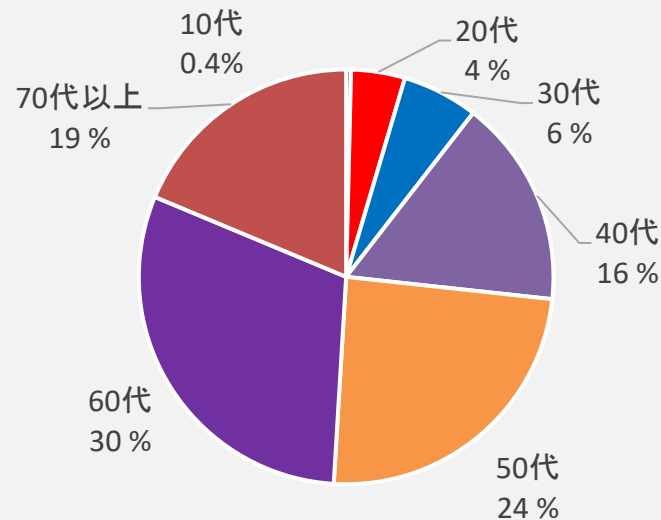
- 524人(WEB 520人、用紙 4人)

回答者の性別・年代

回答者の性別



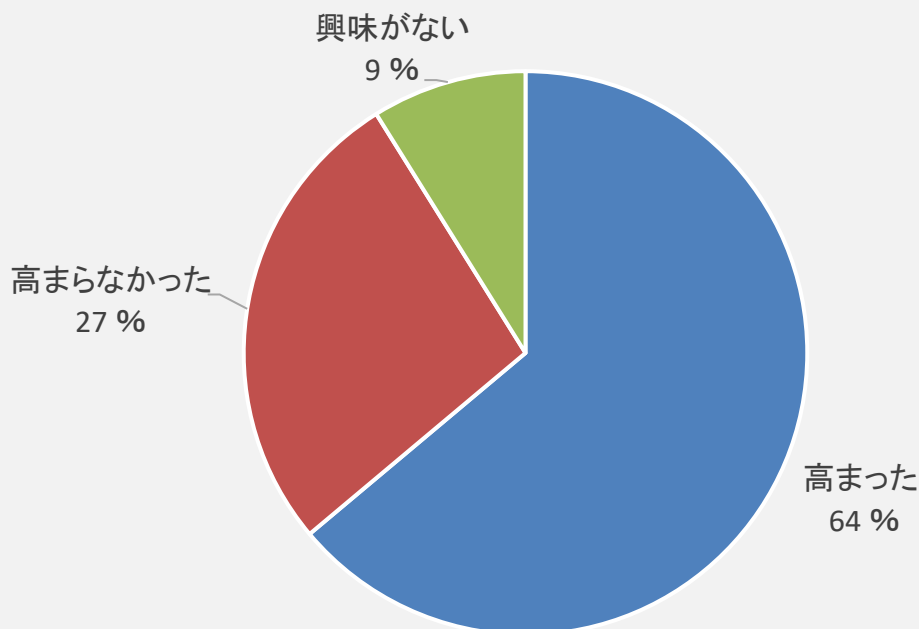
回答者の年齢



- 沢山の回答ありがとうございました
- 20歳代以下の若年層からの回答数が全体の5%以下と少ない結果となりました。若い世代の皆さんへ向けた魅力的な情報発信の検討を進めていきます。

Q1 本市の広報活動に触れることで市政やまちづくり、地域活動への関心が高まりましたか

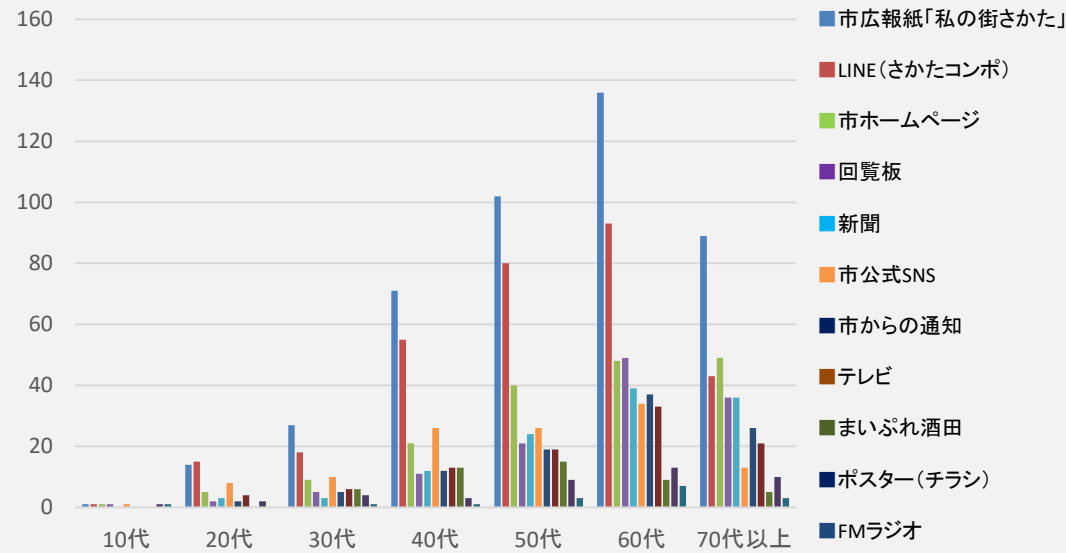
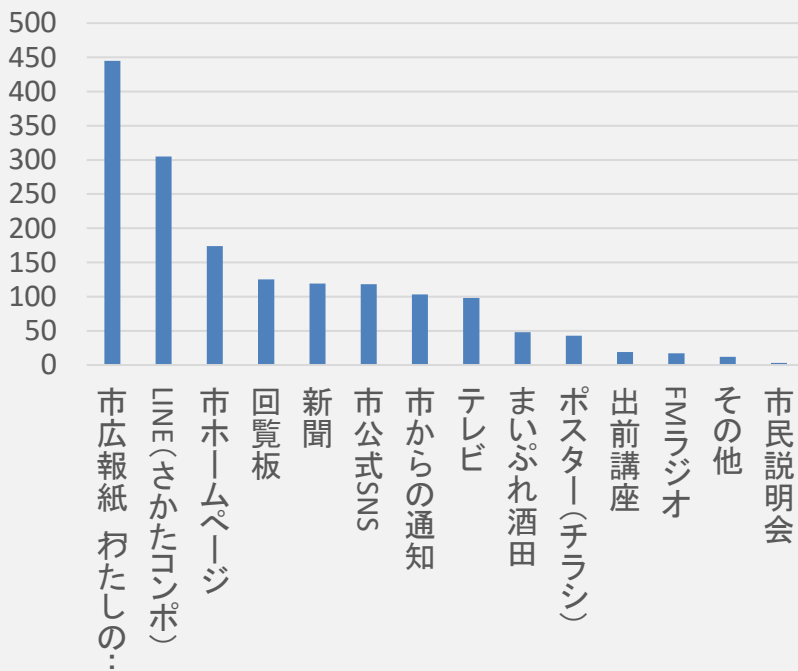
地域活動への関心について



- 「市政への関心が高まった」と回答した方が6割、「関心が高まらなかった・興味がない」と回答した方が4割という結果になりました。
- 令和6年3月1日号広報から、市ホームページ内のお問い合わせフォームや市役所への手紙など、皆さんからいただいたご意見にお答えするコーナー「つながる声のひろば」の掲載をスタートしました。今後も、さまざまな広聴活動で得られた市民の皆さんの意見とそれに対する市の考え方や行政課題・政策を広報するなど、双方向コミュニケーションを図りながら、市政への関心を持ってもらえるような広報活動を推進してまいります。

Q2 酒田市や酒田市政の情報を何から得ていますか (複数回答可)

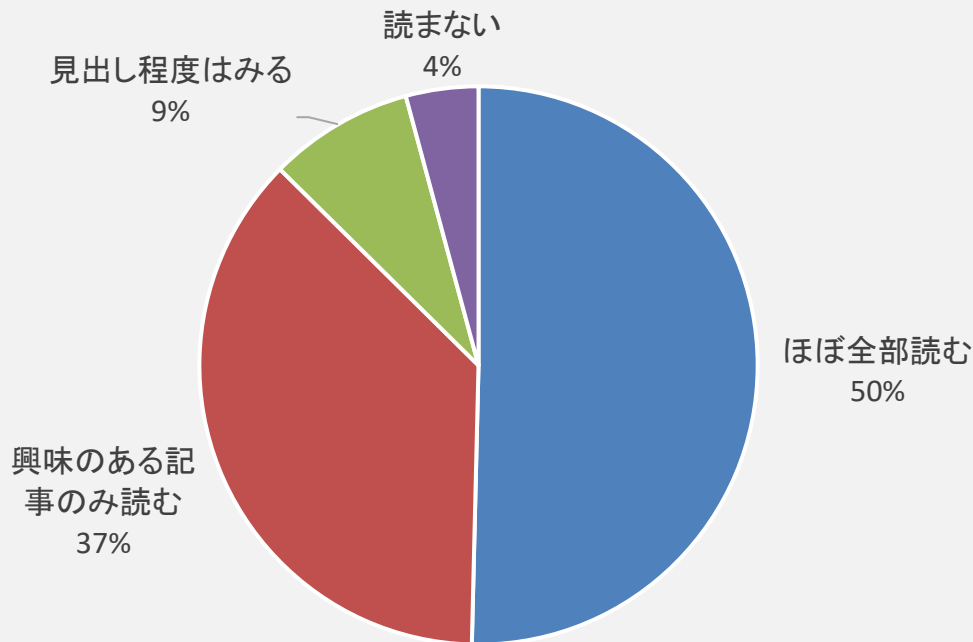
市の情報を何から得ているか



- 10代、20代は市政の情報を「市広報紙」と同じくらいに「LINE(さかたコンポ)」から取得している人が多いという回答になりました。
- 「LINE(さかたコンポ)」や「市ホームページ」「市公式SNS」などのデジタル技術を利用し情報を取得している割合が年々増加していることから、広報紙のほかにも複数の媒体を組み合わせ、相互への誘導を図っていくなど分かりやすい情報発信に努めていきます。

Q3 市広報紙を読んでいますか

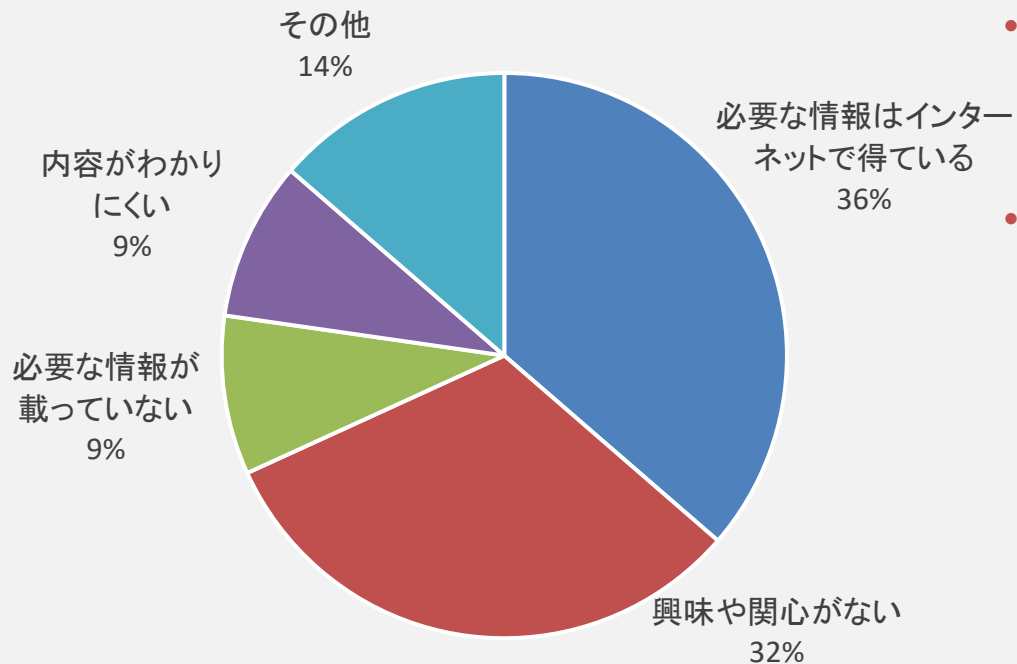
市広報紙を読んでいるか



- 全体で「ほぼ全部読む」「興味のある記事を読む」と回答した方が8割以上となりました。
- 広報紙を読まない方へも必要な情報が届くように、市ホームページやSNSなどさまざまな媒体の活用を進めていきます。

Q4 市広報紙を「読まない」理由

広報紙を読まない理由



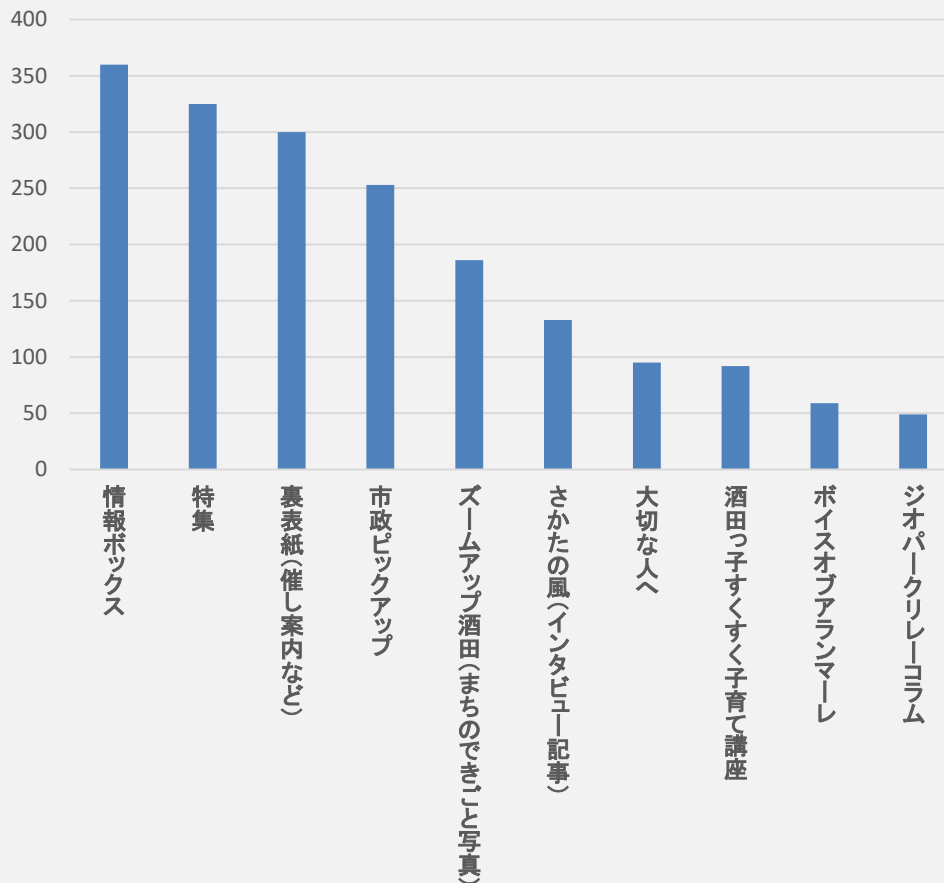
- 読まないと答えた方の3割以上が、欲しい情報をインターネットで得ていると回答しています。
- 広報紙だけではなく、市ホームページや市公式SNSでの情報発信の充実と分かりやすい表現の追求に努めます。

その他の意見

- 二世帯住宅のため広報紙を読む機会がない。

Q5 市広報紙でよく読む記事は何ですか (複数回答可)

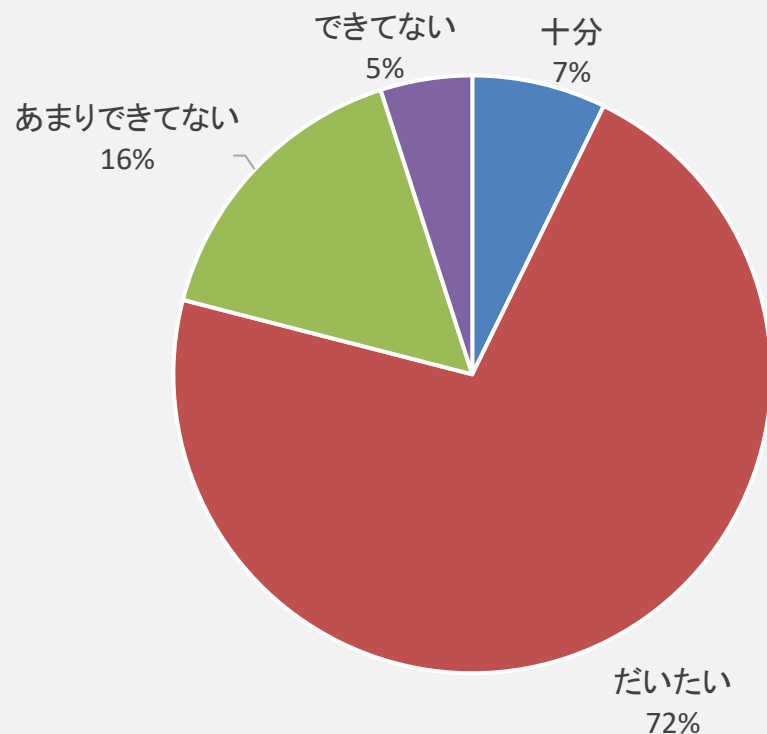
よく読むコーナー



- 市からのお知らせや催しなどが掲載されている「情報ボックス」、「裏表紙」、「市政ピックアップ」、市が皆さんに重点的にお知らせしたいものを取り上げる「特集」が多く読まれていることが分かりました。

Q6 市広報紙で市政情報や知りたい情報を得ることができていますか

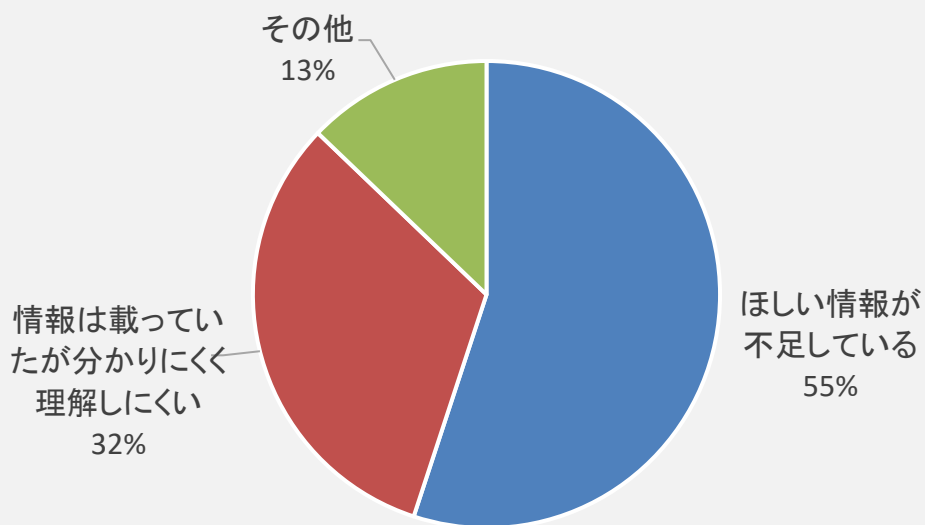
広報紙で知りたい情報を得ることができているか



- 回答者の7割以上は、市広報紙で知りたい情報を得ることが「十分」または「だいたい」できていると回答しています。
- しかし2割以上の方が「あまりできていない」「できていない」と回答しています。

Q7 知りたい情報を得ることが「できていない」「あまりできていない」理由

知りたい情報が取得できない理由

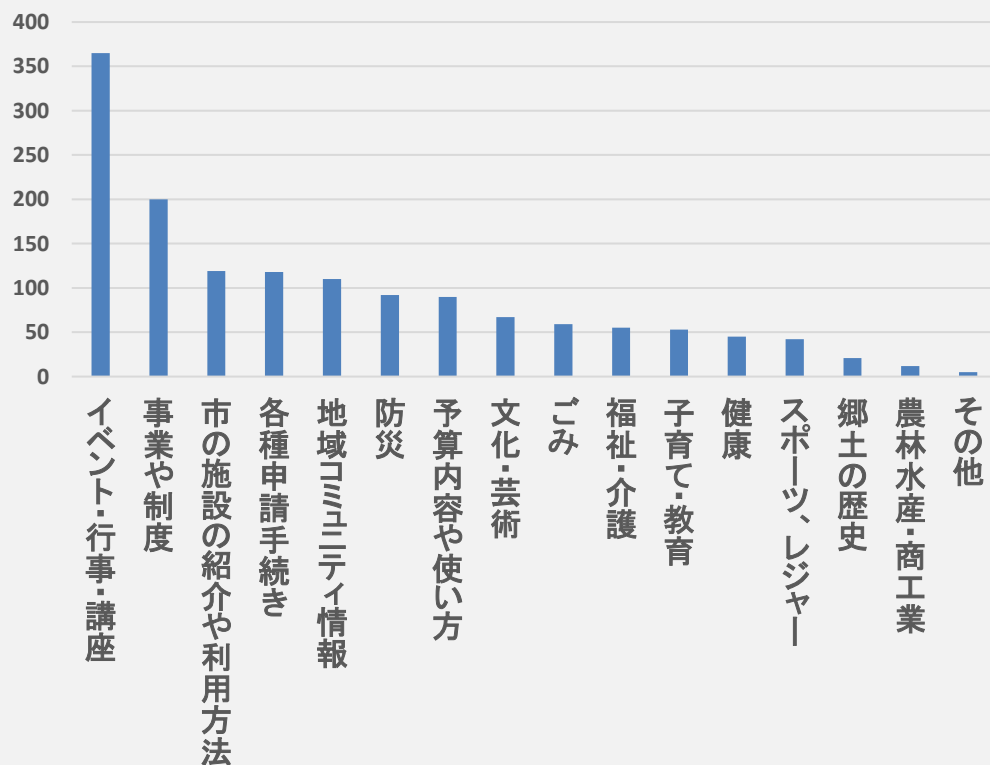


その他の意見

- 興味を引きつけるようなものがない
- 広報紙をそもそも見ないため
- じっくり読めていない
- 以前に比べて読みにくくなり、目を通す気持ちがわかなくなり、見なくなりました
- 産後ケアの内容について周知できていない
- 興味を持てる情報がない
- 興味のあるものしか目にいかなかった
- 市政内容が面白くない
- 紙媒体を読むのが面倒くさい

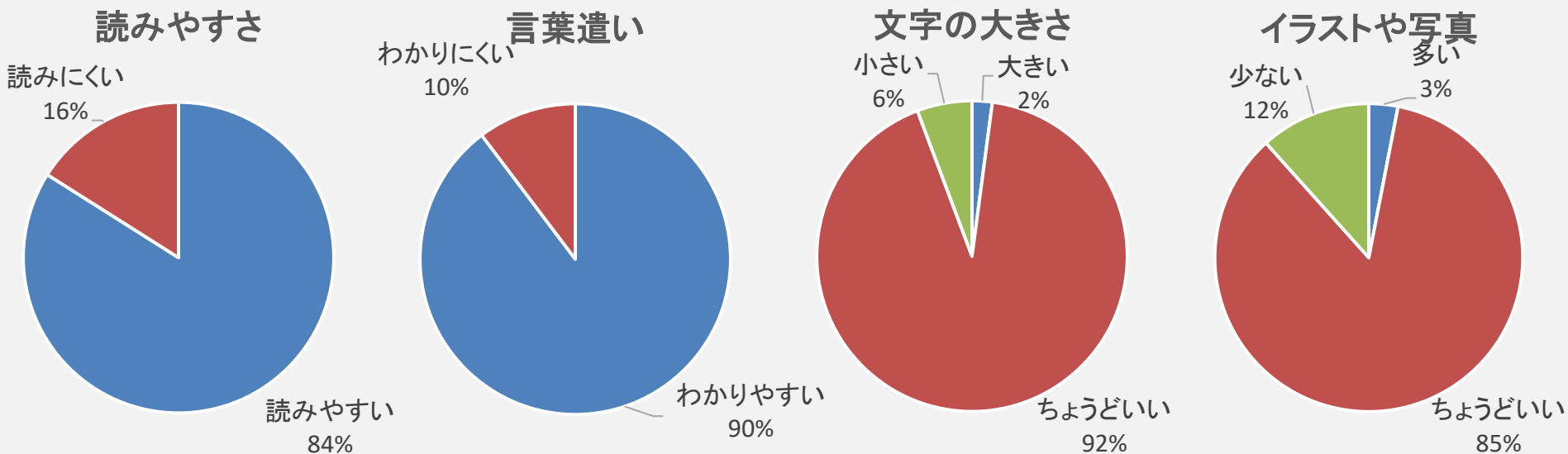
Q8 日ごろから知りたいと思っている市の情報は何ですか(3つまで)

日頃から知りたいと思っている市政情報



- 全ての年代で「イベント・行事・講座」に関する情報を知りたいと思っている人が最も多く、次いで「事業や制度」を知りたいと思っている人が多い結果となりました。
- 市政情報の満足度を向上するため、引き続き市民ニーズを的確に捉え、情報を発信していきます。結果や結論だけでなく、現状の地域課題、政策の検討プロセスも積極的に伝えるなど、市政に関心を持つきっかけとなるような取り組みを進めていきます。

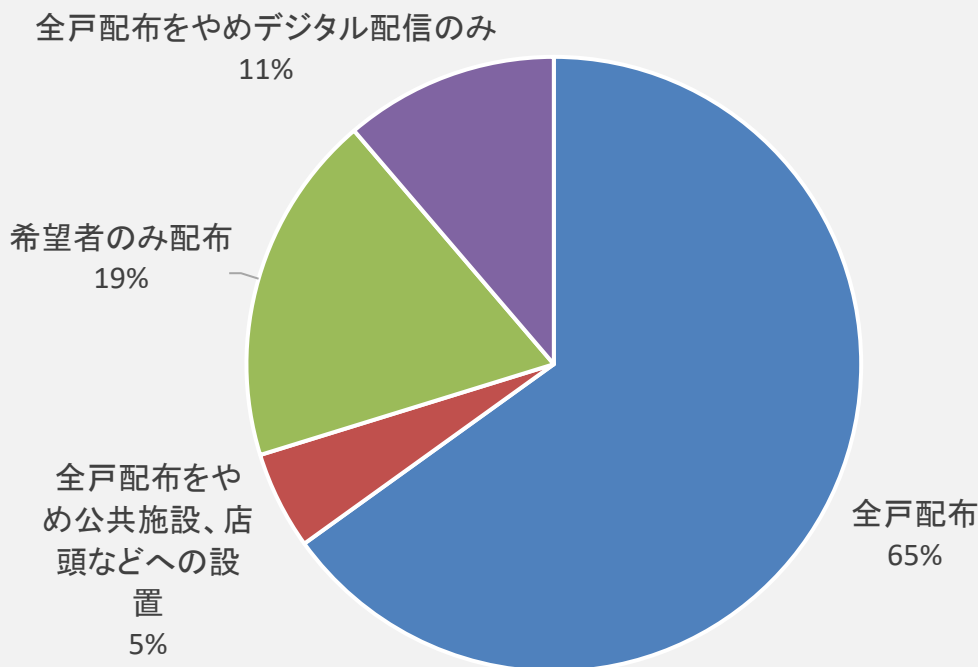
Q9 現在の市広報紙についてお聞かせください



- 市からのお知らせや催しを掲載している「情報ボックス」は、掲載内容も多いことから記事が埋もれやすいことが課題でしたが、令和6年4月1日号から、必要な情報を探しやすくするため、横書きに変更しました。そのほかにも、略字を使用したり、トピックごとに改行を行うなど、大幅なレイアウトの見直しを行いました。
- アンケートでは肯定的な回答を多くいただいておりますが、市民の皆さんにさらに読みやすい・分かりやすいと感じていただけるよう、今後も改善を図っていきます。

Q10 市広報紙の配布はどのような方法が望ましいと思いますか

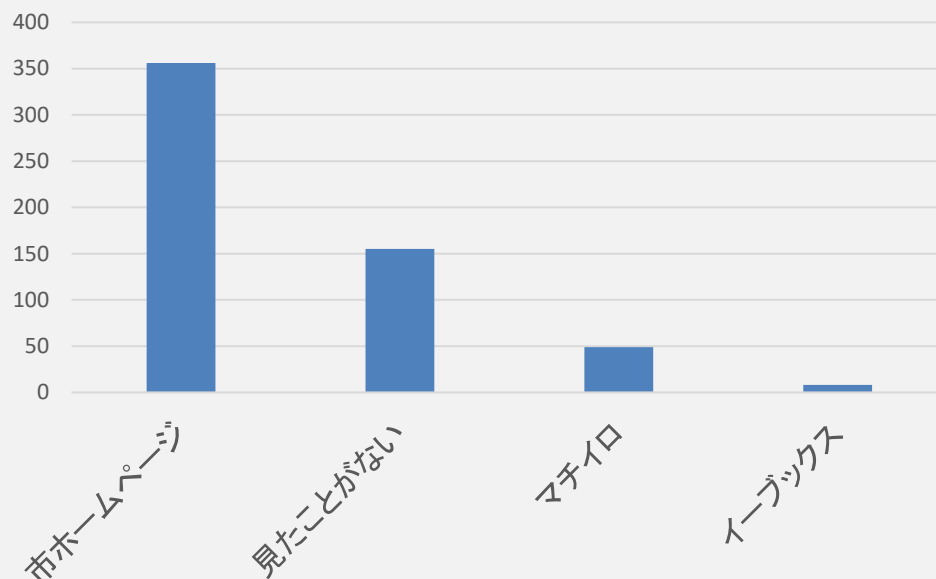
配布方法



- 全戸配布を希望する方が6割以上となりました。
- 一方で「希望者のみ」「デジタル配信」「公共施設や店舗への配置」など、希望するとき・必要な時のみ広報紙の情報を得たいと考えている方も4割近くいることが分かりました。
- 市民の皆さんそれぞれが必要とする情報を、必要な時に得ることができるよう、広報紙だけではなく、インターネットやSNSなどを活用し、情報発信を強化します。

Q11 市広報紙デジタル配信で利用したことがあるものを教えてください(複数回答可)

見たことがあるデジタル媒体

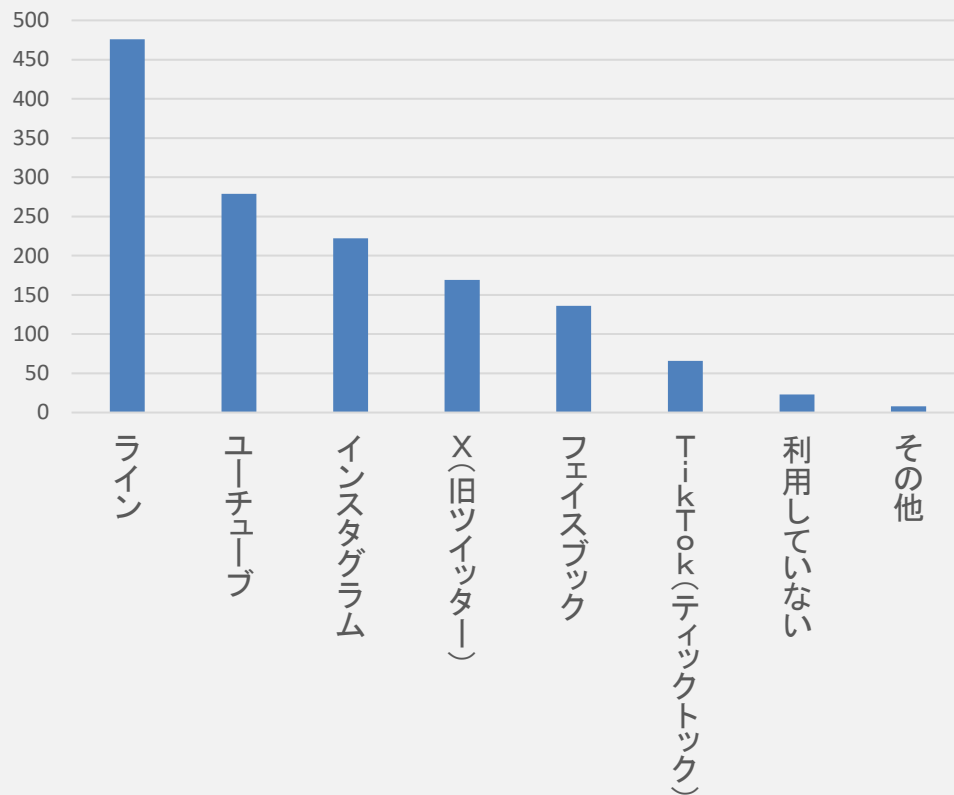


市ホームページは発行日にLINEでもお知らせしています

- 回答者の約半数が市ホームページを利用したことがあると回答しています。広報紙同様、市ホームページでも欲しい情報を見つけやすく、分かりやすいページとなるよう努めていきます。
- 「見たことがない」と回答している方もいるため、さらなる周知に努めていきます。

Q12 普段利用しているSNSを教えてください (複数回答可)

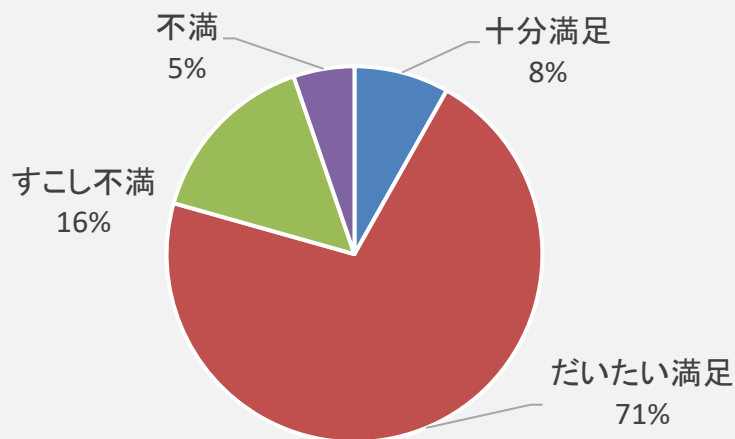
普段利用しているSNS



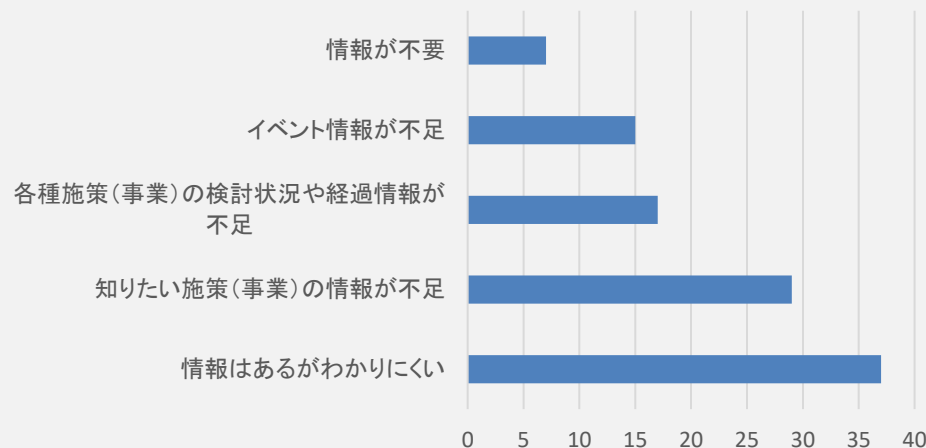
- 「LINE」を普段使っている方の割合が最も多い結果となりました。
- SNSの波及力や即時性などの特性を生かして、内容や重要度・ターゲットに応じて効果的な情報発信に取り組んでいきます。

Q13 市公式SNSによる情報発信に満足していますか

SNSによる発信に満足しているか



SNS発信に満足していない理由



- 約8割の方が満足しているという結果になりました。
- SNSから情報を得ている方も多いという結果から、更新頻度を高め、SNSによる情報発信の充実に努めてまいります。
- SNS発信に満足していない理由として、「情報はあるがわかりにくい」が最も多い結果となりました。どの世代からもわかりやすく感じられるような発信に努めてまいります。